

知る人ぞ
知る

新優秀層だけが知っている

成長ベンチャー32

ここに掲げたのは、スローガンがその成長性と新卒採用への本気度に注目している有力ベンチャーを厳選したリストである。データは3月に調査した最

独自の事業分析と採用の内訳を初公開

「知る人ぞ知る」ベンチャーを発掘して、学生に紹介する企業が存在する。スローガン株式会社はその先駆けだ。

同社では約150社のベンチャーやと契約し、学生向けの会員制セミナーを開催している。参加者の多くは東大、京大、一橋、東工大、早慶といったトップ大学に通う、意識とアンテナの高い学生だ。そのため、ベンチヤー志向の新優秀層の動向はリアルタイムで把握できている。

余地も生まれる。今回の特集で取り上げてきたのは、その可能性に懸けようとする人々だ。問題は「知る人ぞ知る」会社をどうやって見つければいいのかということだが、現在は、「知る人ぞ知る」ベンチャーを

皆が気がついていないからこそ、とんがつた若手が活躍する余地も生まれる。今回の特集で取り上げたのは、その可能性に懸けようとする人々だ。

「知る人ぞ知る」会社をどうやって見つければいいのかといふことだが、現在は、「知る人ぞ知る」ベンチャーを

新のもの。さらに、どんなビジネスをしている企業なのかを同社が独自に解説。また、直近2年の採用人数や出身大学別の内訳を掲載した。

これだけの情報が一挙に公開されるのは初めてのはずだ。パラカやリブセンスのような上場企業もあるが、ほとんどは初めて見る名前ではないだろうか。

ビービットのように、採用者の過半数が東大か京大の出身という企業もある。ほかの企業でも、有力大学からの採用が2015年入社組ではさらに増えているようだ。

多くは、ITを活用しつつ独自のビジネスモデルで新しいサービスを提供している企業だ。いま伸び盛りのベンチャーにどんな人材が集っているのか、実感していただきたい。

表の見方

資本金の金額は円未満切り捨て。資本準備金を含む企業には※1、社員数にアルバイトなどを含む企業には※2を付記。「過去2年間採用内訳」は2013年、14年の入社人数の合計で、大学院修了者を含む。「旧帝大」は東大、京大を除いた北海道、東北、名古屋、大阪、九州の合計。「MARCH」は明治、青山学院、立教、中央、法政の合計。「関関同立」は関西、関西学院、同志社、立命館の合計。

株式会社アイアンドシー・クルーズ

業種 インターネットメディア、グリーンエネルギー関連

所在地 東京都港区新橋1-18-16 日本生命新橋ビル 5F

資本金 2,950万円 社員数 35名

過去2年間採用内訳							合計6名		
東大	0	京大	0	早稲田	1	慶應	1	旧帝大	0
東工大	0	一橋	0	上智・理科大	0	MARCH	2	関関同立	0
海外大	0	その他	2						

「次世代に残せる事業で感動を創造する」をテーマに、代替エネルギー、スマートグリッド、エコプロダクトなど、環境技術が生み出すプロダクトやサービスを適正に流通させるためのプラットフォーム事業を展開。国内最大級の太陽光発電・蓄電池などの一括見積もりサービス「グリーンエネルギー」シリーズも運営。